

パレス欲望の闇に恍惚と
光る金の瞳銀の瞳
203号室の住人たち

中野
劇団

パレス欲望の闇に恍惚と光る 金の瞳銀の瞳 203号室の 住人たち

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

穂積 (ほづみ)

帽子屋 (ぼうしや)

アルミ

久住 (くずみ)

歪 (ひずみ)

マンションの一室。散らかった部屋。帽子屋という男が部屋で遊んでいる。穂積が外出から戻って来る。散らかった部屋を見て啞然とする穂積。

穂積

……？

パレス欲望の間に恍惚と光る金の瞳銀の瞳
203号室の住人たち 2015.7.12

帽子屋

お、穂積君。おかえり。

穂積

ちよっと、何なんですかこれ。

帽子屋

え？

穂積

何でこんなに散らかしてるんですか。片付けて下さいよ！ 何やっ
てるんですか。

帽子屋

あの子と一緒にちやうかったん？

穂積

あの子？

帽子屋

歪さん。

穂積

いえ。

帽子屋

歪さん、今日帰って来るんやんな？

穂積

ああ、確かその予定ですよね。

帽子屋

何やねんそれ。もつと嬉しそうにせえや。

穂積

は？

帽子屋

歪さんのこと好きなんやろ。

穂積

ん？

帽子屋

とぼけんでもええって。歪さん別嬪やし、穂積君ずっと彼女おらんねやろ。こんな距離感でどうにかしたいとか思わんわけないやん。

穂積

何を言うてるんですか。

帽子屋

告白しよ。

穂積

……は？

帽子屋

「は？」って。ほな、穂積君他に好きな人いんのか？

穂積

何でそれを帽子屋さんに言わなあかんのですか。

帽子屋

家族みたいなもんやないか。

穂積

いやいや。

帽子屋

歪さんのこと好きなんやろ？

穂積

何を言うてるんですか。しつこいなあ。

帽子屋

怒るなよお。

穂積

今はそういうの考えてる余裕ないですから。再就職のことで頭いっぱいやし。

帽子屋 そんなすぐ就職するんやったら、何で会社辞めたん？

穂積 潰れたからですよ。辞めたくて辞めたんちゃいますよ。

帽子屋 穂積ちゃん、ずっと仕事辞めて遊びたい言うてたやないか。

穂積 愚痴ですよ！ 帽子屋さんみたいに気楽やないんです。ええ年し

て、フラフラしてられないでしょ。四つ離れた妹がもう、リクルー

トスーツ着る年やいうのに。

帽子屋 俺のおかんなんか、忘年会でドムのモバイルスーツ着てたで。

穂積 聞いてないです。

帽子屋 アルミちゃんに聞いたで。穂積君、漫才師になりたかったんやろ？

穂積 ……？

帽子屋 折角仕事なくなってるから漫才師目指したらええやん。

穂積 話聞いてました？

穂積の妹のアルミ、いつの間にか穂積の後ろに立っている。

アルミ わ!

穂積 びっくりした、アルミか。いつの間に帰って来てん。

アルミ 何これ(散らかった部屋)、帽子屋さん?

帽子屋 うん。アルミちゃん、君んとこのお兄さんは遊び心に欠けてると思

わへん?

アルミ 前はもつと面白かってんけどなあ。友達と漫才やったりしててんで。

それがなあももう、こんな退屈な……。再就職する前に少しくらい

ハメ外しゃええのに。

穂積 アルミ、他人事みたいに言うてるけど、いつまでも大学生ってわ

けやないんやからな。

アルミ せやなあ。来年春に卒業やで。早いなあ。

帽子屋 やりたいこととかないん?

アルミ ないなあ。ホンマにないわ。

穂積 ええ加減真剣に考えな就職でけへんで。

アルミ 頑張っ入っても会社転けたら一緒やしな。

傷つく穂積。

帽子屋 そっか、アルミちゃん来年卒業なん？

アルミ そやで。

帽子屋 就職したらここ出てくん？

アルミ どうかなあ。

帽子屋 一人暮らししたことはあるん？

アルミ うん、ここ来る前三年間、一人暮らししてたから。けど家賃払んよ
うなって、しゃーないからこっちに来た。

帽子屋 けど兄貴と同じ部屋に住むって、普通女の子やったら嫌がるもん
ちやう？ どうなん、兄貴と一緒に。

アルミ まあでも別に二人つきりでもないし。自分で部屋借りるのって面
倒臭いことようさんあるやん。この辺家賃も安いし。それに、
ここから学校歩いてすぐやし。何となく居ついてもうたなあ。

帽子屋 アルミちゃんの大学ってどの辺？ この前遊んでもらおう思うて探

したんやけど。

アルミ 来んでええって。

帽子屋 場所わからんかった。

アルミ どうせ友達紹介しろとか言うんやろ。

穂積 ちよっと何やってるんですか？

帽子屋 え？

片付けているかと思ったら、カセットコンロを準備中の帽子屋。

穂積 何するんですか。

帽子屋 鍋。

穂積 あきませんよ。鍋は禁止って言ったやないですか。

帽子屋 何で。

穂積 鍋したら、嫌いからですよ。

帽子屋 誰が？

穂積 あなたがですよ！ 飲んだらいつも部屋散らかすわ、暴れるわ、

叫ぶわ。

帽子屋 ええやん、このマンション防音ちゃんとしてるし。知ってた？ こ

こって元々ラブホやってんで。せやから。

穂積 もういいですって。

帽子屋 (即万歳) ええねんて！

アルミ (即万歳) いえええい！

穂積 あかんて！

アルミ ほな、材料仕込んで来るわ。帽子屋さん、ダシは？

帽子屋 昆布。袋に入ってるやろ。

アルミ これワカメやん。

帽子屋 マジで？

アルミ しかも、これ増える奴やん。

帽子屋 マジで？

アルミ まあええか。

穂積 あかんで。

インターホンが鳴る。

帽子屋 帰って来たかな。

アルミ、ドアを開けに行く。

アルミ (声) お帰り。

歪 (声) たっだいま。

歪(ヒズミ)、チベットの民族衣装のような服、帽子を身につけ、キャリーバッグを手に登場。

アルミ お兄ちゃん、歪さん帰って来たで。

帽子屋 お疲れ。

アルミ おかえり。どうやった？ チベット。

歪 もう、めっちゃチベット来た。

アルミ チべ？

歪 穂積君ただいま。

穂積 おかえりなさい。

歪、お土産をみんなに配る。

歪 はいお土産。仕事やなかったら絶対行かれへんね。あんなどこ。

帽子屋 ありがと。暫く休みなん？

歪 何ですよ。明日朝から撮ったテープの確認と原稿書き。

帽子屋 大変やな、報道って。

穂積が受け取ったのは、伊勢名物「赤福」。

穂積 あの……。

歪 それ、凄いやろ。チベットで売っててん。

穂積 嘘!?

帽子屋 赤福って何処でも売ってるよな。

穂積 いやいやいやいや。これって、普通の赤福ですよ。

歪 うん、全くと一緒。

穂積 あんまり、チベットでないけど。

歪 いやいや、チベットで売ってたっていうのが凄いやん。価値がある

やん。向こうで買うたら凄いや高かってんで。

穂積 え、でもこれって、普通に赤福ですよ。

歪 お、今晚鍋?

帽子屋 それがねえ。穂積君が。

歪 もしかしてウチの帰国祝い? やろ、穂積君。

穂積 ま、まあ。

歪 ありがとう。

アルミ 悲しいな。

穂積　　るさい。宿題しろ。
アルミ　　ないわ、んなもん。

アルミ、台所へ。

帽子屋　　どんな感じやったん？ チベット。
歪　　とにかくスケールがちゃうね。興奮して鼻血止まらんで。雲南省の

ターリーからデエチンまで延々バスでがーって行って、ほんで未解放地区のチャムドまではトラックに乗っけてもらってな。ホントワン山脈の道と呼べへん道を行くねん。未解放地区っていうのは、外国人は行かれへん場所な。あんなもん中国ちゃうで。チベットはチベット。中国は自分の領土やて言い張って。まあ、悪く言うたら植民地やね。もし公安に日本人やっつてばれたら、即強制送還。それを取えて中国側から攻めたウチ。いろんな嘘もついたわ。病気のふりしたり。マネキンのふりしたり。凄いやろ。ほんでやっ

歪 *

とラサに着いたときは涙が出たね。それでもネパールに出るまでは、氣い抜けへんかったけど。

……。

わかる？ わからん？ ……神戸の三宮から鈴蘭台まで延々バスでがーって行って、ほんで未解放地区の有馬口まではトラックに乗っけてもらってな。裏六甲の道と呼べへん道を行くねん。未解放地区っていうのは、他県民には行かれへん場所な。あんなもん神戸ちゃうで。有馬は有馬。神戸市は自分の領土やて言い張って。まあ、悪く言うたら植民地やね。もし兵庫県警に他県民やってばれたら、即強制送還。それを敢えて神戸側から攻めたウチ。いろんな嘘もついたわ。病気のふりしたり。マネキンのふりしたり。凄いやろ。それでやっと有馬温泉に着いたときは涙が出たね。それでも三田さんだに出るまでは、氣い抜けへんかったけど。わかる？ わからん？ ……東大阪の布施から石切まで——

穂積

わかりましたって。

帽子屋 なあ、歪さんって、女子アナやったってホンマ？

歪 昔な。

帽子屋 今は違うん？

歪 今はディレクター。

帽子屋 テレビ出たことあんの？

歪 一回だけな。

帽子屋 マジで？ ええ？ じゃあそれテレビで見てたかもな。

歪 いやこの辺には流れてないから。地方局におった頃やねん。一回現
場リポートしたことあったけど、携帯の電源切るの忘れててなあ。
その一回の失敗で（指で×マーク）。すぐ場所替えされた。穂積君
どしたん？ 元氣ないやん。

帽子屋 いやあ、穂積ちゃん会社辞めたんよ。

歪 ええ、何で？

穂積 いや、会社潰れてもうて。

歪 ええ？ そうなん？

エプロン姿のアルミ、鍋を運んで来る。

アルミ はい、そこ開けて開けて。

音楽。鍋の準備。

その間に歪、普段着に着替えて来る。居候の久住がこの間に登場している。準備が終わり、帽子屋、蓋を開ける。溢れんばかりのワカメ。準備

帽子屋 増えすぎや！

アルミ 袋に「かなり増えます」って書いてたしなあ。

穂積 え？ そんなん書いてたん？

歪 ええやん、乾杯しよ。

帽子屋 うし。じゃあ乾杯に！

全員 乾杯！

居候達、ビールを飲む。

全員 イエイエイエ！

菜箸を手にする歪。

歪 ハイハイハイハイハイ——

全員 ハイハイハイハイハイハイ……、イエイエ！

手拍子の中、歪が鍋の肉を持ち上げると、拍手と歓声が起こる。それをひとりの小皿に取り分ける。人数分繰り返し、何故か穂積の小皿だけワカメでんこ盛り。

穂以外 いただきます！

居候達、一斉に箸箱から箸を取り出して食べ始める。穂積、暫く呆然と小皿を見つめ、やがてややくそ気味に食べ始める。

アルミ 珍しいやん帽子屋さん。何で今日はこんな奮発するん？

帽子屋 財布拾ってん。じゃーん（見せる）。

穂積 それ俺のやないですか！

久住 （穂積の声に驚き） 熱！

久住、穂積の声に驚き、鍋で火傷、肘で側の缶ビールを倒す。

歪 あーあー。

アルミと歪が雑巾で拭くのを手伝う。

帽子屋 え？ これ、穂積ちゃんのもの？

穂積 何勝手に盗ってるんですか！

帽子屋 だから拾ったんやって！

穂積 拾ったって、部屋の中で拾ったとか言うんちゃうですか！

帽子屋 ちゃうわ！ ドアの外でや！

穂積 ドアの外に置いたんは？

帽子屋 それは俺やけど。

穂積 盗ってるやないですか！

帽子屋 ええやんけ。歪さんの帰国祝いやのに盛り下げやがって。悪いけど

帰ってくれるか。

穂積 俺の部屋です！

久住 あーすいません。染みになってしまいましたね。

帽子屋 いいよ気にしないで。

穂積 あんたが言わない！

久住 いいよ気にしないで。

穂積 自分で言わない！

アルミ 爺や死なないで。

穂積 意味わからんわ！

穂積以外の全員、雑巾等で床を叩いて拭いている。その音がリズムに変わり、帽子屋が突如、ケチャっぽい感じで即興で唄い始める。アルミ、歪、久住もすぐに

便乗する。

帽子屋 ♪アマラカヤノペニホレー。ンパツチャールゾ、ノペツノペツノペツ

……
(適當)。

ドンドコドンドコ。

歪・ア (別パート) っちゃっちゃっちゃ！ ちやかちやかちやか

……。

久住 (別パート) おっおっおっおっ……

環の中央で帽子屋、獲物に譬えた踊り。穂積、しばらく呆然と見ている。

穂積 こらー！

帽子屋 ……。

穂積 何考えてるんですか！

黙って穂積を見る帽子屋。

穂積 何黙ってるんですか。え、何とか言ったらどうなんですか！
帽子屋 (突然) フルーツバスケット！

全員、フルーツバスケットゲームに倣い、大声を上げて大移動。いつの間にか歪、持っていた報道の腕章を腕に填め、マイクを取り出す。歪にスポットライト。

歪

事故から十二時間が経過した現場です。至る処にガラスの破片が飛び散っており、その中今なお、救助隊による懸命な救出作業が続けられております。そして先程、県警本部において発表がありました。聖^{セン}ポキール医大附属病院に収容された遺体のうち、八名の身元が確認されています。現場の凄惨^{せいさん}さから事故の瞬間、想像及ばぬ衝撃が襲ったことが伺われます。

歪の携帯の着メロが流れる。歪が着メロに設定していたのは、この場で一番鳴らしてはならないメロディ。

歪

病院に駆けつけた被害者のご家族の中にはショックで意識を失われた方もおられます。では一旦スタジオに戻します。

*

いええええ！

一発芸的にアナウンサー時代一度だけテレビに出た時の再現をしていた歪。笑って盛り上がる一同。

帽子屋

不謹慎や！ それは不謹慎や。

歪

やっぱり？

穂積

ちよ、おまえら肉ばかり食うなよ！ 待ってって！ 俺の肉や！

*

わー！

穂積

俺の肉やあ！

穂積が肉を取ろうとし、それを阻止する帽子屋。すぐに全員による壮絶なバトル。

アルミ ストップ！ ストップ！

鎮圧。

アルミ こうしよ。肉取るときは何か面白いことを言わなあかんこと。

男共 おう！

歪 穂積君頑張って。

穂積 ……この鶏肉、取りにくいですね。

穂積、自分で笑って、肉を取る。帽子屋、穂積の手をはたいて、肉は鍋に戻る。穂積、硬直。

久住 それ、同じことを言った上司がいましたわ。……チェチェンに飛ばされましたけど。

肉を取る久住。

アルミ この豚肉、ぶたにくいですね。

肉を取るアルミ。

という風に順番に短い笑えるフレーズ言っでは肉を取っていく。

歪 ピツコロ、写真集でじゃじゃ丸をポロリ。

* 太陽とシスコーン。

穂積 イルカはプールにいるか。

穂積が肉を取ろうとすると帽子屋、穂積の手をはたく。先程からしきりに指先を気にする久住。

歪 どうしたん久住さん？

久住 さっきので火傷したみたいで。そのあと床叩いたから余計酷くなっ

て。

穂積 そらそうですよ。

歪 どうなん？

みんな久住の指を覗き込む。

歪 うわ。

アルミ ちょっと痛いけど、我慢してて。

久住の指を押さえるアルミ。

久住 いたたたたた！

穂積 それ、何してんの？

アルミ 押さえてるだけ。

歪帽 いえええ！

歪 絆創膏ある？

帽子屋 ごめん、全部使ってもうたわ。

アルミ 歪さん、その一番下の引き出し。

久住 火傷に絆創膏って……。

歪、引き出し風の開き戸から巨大絆創膏を取り出す。

帽子屋 確か！

歪 何処に売ってんの。そんな絆創膏。

アルミ 自作。

歪 ホンマや、「アルミ」って書いてる。

久住 その絆創膏。

アルミ どうかした？

久住 見覚えがあるんです。

全員 ？

久住 自作ってことは、アルミさんしか持ってないんですよね？

アルミ うん。

久住 ……前に一遍会ってます？

アルミ え？

歪 それって、ここで知り合うもつと前になってこと？

久住 えーと。

穂積 何処で？

久住 あれはね。電車の中。確か東北の方に行く途中で。あれ、いつやったかな。ボックスシートの向かい側に、その絆創膏張った人が座ってた。

穂積 それがアルミ？

久住 顔は絆創膏で隠れてたんでわかりませんけど。

歪 アルミちゃん、覚えてる？

アルミ うん。アルミ、一人旅で。でも、久住さんが座ってたかどうかは……。あれ、久住さんか、泣いてたん。

歪 泣いてた？

アルミ 声出して。

穂積 電車で？ 声出して？

アルミ ええ大人が。

歪 何で泣いてたん？

久住 ……あのとき、盛岡に主張に行くところやったんです。まだ、この

部屋主やった頃ですわ。その日の朝、うちの奴が突然、娘連れて

蒸発しまして。

帽子屋 え？ 家族おったん？

久住 ええ。

帽子屋 知らんかった。娘さん幾つ？

久住 五つ。

アルミ 多いな!?

一斉にアルミを見る。

帽子屋

……歪さん、あんまり意外そうな顔やないな。

歪

え？ ああ、驚くの忘れてた。で？ 久住さん盛岡出張の日の朝、

奥さんが蒸発しました。

久住

そんなときでも自分は仕事の方を選んでるんですよ。今追わな手遅れになるってわかっていながら。仕事が楽しいってわけでもないのに。迷わず仕事選んでるんですよ。せやのに、何でしょうね。……電車って、何もすることないから、いろいろ考えてまうんですよね。これからはもう、家に帰っても誰もおらん。自分が、楽しい仕事続けてられたんは、家に帰るっていう楽しみがあったからなんやなあって。ホンマ、何で追いかけんかったかなって。いつも肝心なところで行動を選び間違えるんですよ。だんだん後悔が膨らんでいって。

帽子屋

成程な。

アルミ

泣きながら急に壁に頭ガンガンぶつけ始めて。血い出る程な。

久住 ええ。

帽子屋 それをアルミちゃんがその絆創膏顔に貼って眺めてたと。

穂積 凄い光景やな。

歪 久住さんって涙腺弱いよなあ。この前もポロポロって。フラダンスの犬見て。

穂積 フラダンス。

歪 フラダンスもあんなん。

穂積 え？

歪 最終回がな。

久住 天に召されるとこですよ。僕、もう疲れたよって。

穂積 同じやないですか。

歪 犬が言うねん。

穂積 嘘!?

歪 それでも最後まで踊りきって倒れて。

穂積 コントやないですか。

歪 うまく伝わらんなあ、ウチ、口下手やから。実際見たらめっちゃ悲

しいのに。で、その後、どうなったん？

久住 ……次の駅で降りてとんぼ返りすることになりました。何処におんの

かもわからん。けど、じっとしてられませんでした。そんなとき

に限って反対行きの電車がトンネルで止まったかなんかいうて大

幅に遅れてるって。もう頭の中滅茶苦茶ですよ。家戻っても、ひ

とりやし。何やっても駄目で、会社もクビになって。

帽子屋 それで家賃払えんようになって、契約切れて、穂積先生が越してきた

けど、行く宛てないから押入れに住み着いたと。

原因は？ 奥さんが別れたって思ったんは。

歪 それは。

口臭いから？

久住 いえ。

足臭いから？

久住 いえ。

歪 臭くないから？

久住 いえ。

歪 降参。

帽子屋 早いな！

久住、ビールを啣る。

久住 何もしてこんかったからやらないですかね。働いてる忙しき言い訳に、

何処へも連れてってやれませんでしたし。約束すっぱかしたこと

も何遍もあって……。

歪 久住さん、鈍そうやしな。

穂積 けど仕事やったらわかってほしいところですよね。

歪 黄信号出しても、気づかへんから、男って。

穂積 わかる信号送ってくれて思いますよね。

歪 喧嘩売ってる？

穂積 別に。

久住 やめて下さい。私のために争うんは。

穂積 別に久住さんのためと……。

久住 あとは、援交で捕まったり。

歪 それちゃうの!? それが全てちゃうの!?

久住 面目ない。

歪 いや、面目ないで済ましたらあかんやろ。……お子さんとは連絡

取ってへんの?

久住 お子さんとは取ってないです。

歪 一度も?

久住 ええ。

歪 不安やな。

久住 ?

歪 だって五つやろ?

帽子屋 帽子かてブカブカな年頃や。……忘れるよな。時々会ってんねやっ

たらまだしも、ずっと顔も見せてへんのでしょ？

穂積 全然連絡先わからへんのですか？

久住 いや、家内から一遍手紙来て。実家に戻ってるって。

歪 わかってて何で？

久住 だって自分がこんな状態で……。

歪 久住さん見てたら、娘さんと一緒にいたいって気持ち自体薄いん

ちゃうかって思えてならんわ。押入れの居心地良すぎるんか、家

族をもっぺん迎え入れる城を探そうって風には、到底見えへんわ。

穂積 歪さん。

歪 最初は住む場所見つかり次第ここ出る言うてたんでしょ。穂積君は、

こんなんやから、何も言わんかったんやろうけど、今日まで久住

さん何してた？ 寝てるか、ご飯食べてるか。

穂積 歪さん、言いきぎです。

久住 いや、気にしてませんから。

歪・帽 気にして下さい。

穂積

けど、ご時世がねえ。

歪

穂積君、すぐそうやって甘やかす。そら、久住さんの奥さんは心無いかもしれへんで。せやけど、久住さん、そこで止まってるやん。

帽子屋

恥ずかしいんスカ。いつまでも居候って。

穂積

いや、(帽子屋も)居候やん。

帽子屋

一緒にすな。俺はその辺の居候とは別格や。

歪

この際、居候筆頭として言わしてもらうけど――

帽子屋

ちよいちよいちよい！居候筆頭ってどういう意味ですか。

歪

居候言うてもタテ社会やん？

帽子屋

何で歪さんが。危なあ。聞き流すところやった。普通、キャリアで決まるんちゃうんすか？誰よりこの部屋との付き合いが古い人間

こそが。

歪

せやから、ウチが……。

帽子屋

歪さん一番後から来たやんか。

久住

私は穂積さんの前からここに住んでましたから。

帽子屋

長さより古さ！ 俺はここがマンションになって最初の入居者や。大体、ちょっと旅行に行ってる間に大家が勝手にほかの入居者入れへんかったら、俺がここの部屋主やのに。

歪

家賃払わんと十年も部屋空けてたら、契約切れて当たり前ですう。そうですよ。だから私が。

久住

いやいや、血筋からいうたら、アルミかな。

アルミ

血筋で。

穂積

何でアルミまで。あの、部屋代入れてくれる人を上にするとか。

居候

そういう話やないねん。

歪

帽子屋さん、ええ？ 社会的地位はウチが一番。

帽子屋

大体歪さん、二〇五号室借りてるんやろ。ほな自分の部屋に住んだらええやないスカ。

歪

生まれへんから居候してるんやろ。あっちは暗室やねん。

歪

何ちゆう自己中や！ 地軸か！ テレビの人間はみんなそうか！

歪

何それ！

歪

何それ！

アルミ まあまあ。

歪 ……先に家族を迎えに行ってもええんちゃうかな。仕事見つかって

から家族迎えに行けたら、そら理想やけど、それやと久住さんも
なかなか本腰入れへんでしょ。家族おったら、働かざるを得んっ
ちゅーか。それに、もしかしたら、待ってるかも知れへんやん。

久住 逆に……、迎えに行つて今更やって言われる怖さがあつて……。

穂積 難しいな。

歪 言われてもええやんか。奥さんも娘さんも存在してるんやろ。きつ
い事言うて悪いけど、お嬢ちゃんのためにもな。

歪、久住の肩を叩く。

アルミ 優しいんやね。

歪 ひとり減つたらその分寝場所も広なるし……。何でこんな狭いん？

罰ゲーム？

帽子屋 理不尽やん。これだけ人数住んでるのに、部屋、こんな小さいなんて。
穂積 こんな小さい部屋にこれだけの人数おることの方が理不尽なんです。

帽子屋 この部屋、ものがあり過ぎやねん。

一同、部屋の隅にある大きな木箱の梱包に注目する。木箱の表面に取扱注意などの文字。未開封で天蓋がついている。

帽子屋 その箱何？

穂積 さあ。

アルミ それが場所取ってんのとちゃうん？

歪 うん。誰の？

帽子屋 久住さんのちゃうん？

* 久住さん。

久住 違いますって。

アルミ 怒らへんから。

久住 いや、ホンマに。

歪 怒んで。

久住 何で？

帽子屋 え？ 誰のんでもないん？

穂積 誰宛か書いてるんちやいますか？

アルミ、箱の上の埃を払う。みんな咽て、アルミを責める。

穂積 何か書いてるけど。

帽子屋 わからんな。ミミズが書いたみたいな字やな。

穂積 それ違う。

アルミ ミミズで書いたみたいな字やな。

穂積 それも違う。

久住 ミミズが違うんですよ。

穂積 ミミズは合ってます。

歪 ミミズって書いてるんちゃう？

穂積 書いてません。

帽子屋 ミミズって言えばさ。

穂積 膨らまなくていいです。

帽子屋 ……案外、あれちゃうん？ 実家から服とか送ってきたん？

穂積 親おらんから。

歪 というより誰が受け取ったん？ ここに運んだんは？

誰も受け取っていない素振り。

アルミ 普通、これだけ埃がついてたら落とさへん？ 誰かが運んでる筈な

のに、全然埃落ちてないやん。

歪 何なんこれ。

久住 ……ここはそういう所なんですよ。

アルミ ……どういこと？

久住 昔『パレ闇』にウサギって男が住んでたそうですね。
アルミ うん。

久住、お茶を啜る。言葉の続きを待つ四人。久住、自分で振った話題をほったらかして、鍋を突つつく。

穂積 それがないしたんですか。

久住 え？ ああ、死んだんです。睡眠薬飲んで。

アルミ その話、一階のお婆さんから聞いたことある。一瓶全部飲んで、喉詰まらせて死んだって。

穂積 え？ どっち？ 窒息死？

久住 その直前の男性、正気を失ってたそうです。夜中に突然男性の部屋から啜り泣く声が聞こえてきたり、急に叫び出したり、叫び出さなかったり。

部屋が冷たい空気で満たされる。

久住 以来、ウサギさんの住んでた部屋では奇妙な出来事が度々起こって

……。

穂積 それって？

久住 ……この部屋です。

突然、叫び声が聞こえる。

歪 きゃあ！（穂積にしがみつく）

アルミ あ、CD掛けっぱなしやった。

穂積 待てえ！ 何のCDや！

アルミ 効果音全集「悲鳴」。

穂積 聞くな！ んなもん。

アルミ、リモコンでラジカセを停止。

久住 この部屋、他の部屋より家賃安かったでしょ、穂積さん。そういう

部屋なんですよ。このパレス欲望の闇に恍惚と光る金の瞳銀の瞳
203号室は（一息で）。

穂積 長いな。

アルミ 何で死のうとしたんやろ。

久住 さあ。とにかく気味の悪いことばかりでして。六年前、私がこの部屋に越して来たときにもね、ドア開けたら家具のないこの部屋の真ん中に鬱っばい雰囲気、けばけばしい赤い髪の人が座ってたんです。後で聞いたんですけど、何でもその人の同棲してた相手が行方不明になったいうて。

歪 どんな女性が、覚えてる？

久住 ? いやあ、それ一度つきりですし。……穂積さん、パレ闇の七不思議、知ってます？

いえ。

……全部、この部屋関連ですよ。

アルミ、箱を持つとうとしている。

歪 ……何やと思う？

アルミ さあ。大きさからして、電化製品とか？

帽子屋 ……盗聴機？

穂積 こんな目立つ盗聴機がありますか。

アルミ 盗聴してますって言うてるようなもんやん。

帽子屋 いや、いや、これだけ大胆やと逆に誰も盗聴機やとは気づかんで。

穂・ア 気づくわ！ ハモってもうた！ またや！ いや何で!? (以上ハモリ)

帽子屋 何やってんねん、兄妹で。

問。

穂積 開けよう。

帽子屋 よし。

久住 でも、もし、やばいもんやったら!?

穂積 え?

久住 やばいもんやったら?

歪 何? やばいもんって。

久住 今話題になってるでしょ。爆弾テロを装った宅配便。

歪 ……マジすか?

穂積 それって宅配便を装った爆弾テ——

久住 飛んだ首が、壁にへばりついてたそうですよ!

穂積 ……。

アルミ、箱に耳を当てる。

歪 チクタク言うてる?

アルミ チクタク言うてない。

久住　　でなくても、箱開けた途端にドカン、とか。

帽子屋　あるいは箱を一定範囲から動かしたところでニヨキっとか。

穂積　　何!? ニヨキって、何!?

帽子屋　穂積君、人から恨みを買っようなこと、してへんか。

穂積　　己を疑うという考え方はないんですね。

歪　　例えば、路駐してあるバイクの鍵穴にガムを詰め込んだり。

穂積　　いいや。

帽子屋　電車で、携帯かけてる高校生の髪の毛にガムくっついたり。

穂積　　気持ちはわかるけど。

歪　　近所の犬にガムやったら息せんようになったとか。

穂積　　しませんよ。

アルミ　じゃあ、ガムで――

穂積　　何でガム?

久住　　穂積さん、そんな人やないですよ。

穂積　　久住さんだけですわ。そんな風に言うてくれるの。

帽子屋 穂積さん、そん——

穂積 黙れ！

帽子屋 早いな。

穂積 ……変なこと言うから開けられへんでしょ。

帽子屋 でも、もし、メロンやったら!?

穂積 ……え？

帽子屋 メロンやったら？

歪 何？ メロンって。

帽子屋 シール集めて送ったら抽選でメロンが貰えるんです。

歪 マジすか？

久住 それやと、早よ開けてまわな腐ってしまいますよね。

帽子屋 メロンやったらどないすんねん！ 責任取れんのか。

アルミ ちょっと待ってよ！ あるわけないやんか、こんな大きいメロン。

穂積 一個なわけないやろ！

帽子屋 甘いメロンが、壁にへばりついてたそうですよ！

* きゃー!

穂積 だから!? さっきから聞いてたらやばいもんだか、メロンとか。

アルミ やばいメロン?

穂積 何が!?

歪 箱を開けることによって何らかの物語が動き出す。そんな感じ。

アルミ うん。

歪 これ、敢えて開けへんっていうのは?

間。

久住 成程。

帽子屋 お通に、機織りしてる間は絶対に部屋を覗かないで下さいねって言

われて、衰弱死するまでホンマに覗かんかった的な。

穂積 いや……。

歪 (あさってを指差して) 思惑には乗らへんから!

パレス欲望の闇に恍惚と光る金の瞳銀の瞳
203号室の住人たち 2015.7.12

穂積 誰に言うてんの。

帽子屋 我々は断固として開けないぞ！

居候 開けないぞ！

帽子屋 開けないぞ！

居候 開けないぞ！

帽子屋 増税反対！

居候 反対！

久住 不当解雇をやめろ！

居候 やめろ！

歪 そんな目で、私を見ないで！

居候 見ないで！

帽子屋 穂積君！

穂積 ？

帽子屋 充分いじったから、開けて下さい。

穂積 どないやねん。

穂積、箱に手をかけ、全員、息を呑む。穂積、なかなか開けない。

歪 早よう。

穂積 久住さんが変なこと言うから……。ていうか、無理に開けんでもいいよな。

帽子屋 (真似て馬鹿にして) ていうか、無理に開けんでも――

穂積 ほな帽子屋さんが開けたらいいですよ。帽子屋でしょうが。

帽子屋 関係ないやろ。

歪 (穂積に) 関係ないって言うてるやん。

穂積 ていうか何で帽子屋って呼ばれてるんですか。帽子なんか売ってないやないですか。

歪 (帽子屋に) 何で売ってへんのよ。

帽子屋 売ってへんよ。本名やん。

歪 (穂積に) ええ名前やん。

穂積 どういう嘘？

歪 (帽子屋に) 嘘はあかんわ。

帽子屋 何や、開けんのが怖いんか。

歪 (穂積に) それでも男？

穂積 歪さんさっきからどっちの――

アルミ 早く開けてよ。

穂積 わかったわ。

穂積、箱を開ける。箱の中から風が吹く。

穂積 え？

部屋には穂積とアルミ二人つきり。

穂積 ……アルミ？

アルミ あなたは森の中を歩いています。

幻想的なBGM。帽子屋、久住、歪、声帯模写で森の音。

穂積 ？

アルミ 暫く歩いていると、正面に木が立っています。どんな木ですか？

穂積 ……（半笑い）猪木。

アルミ どんな木ですか？

穂積 ……。古くて大きな木。

アルミ ……あなたは木に登りました。木の上から何が見えますか？

穂積 ……（半笑い）森。

アルミ どんな家ですか？

穂積 森は!?

アルミ どんな家ですか？

穂積 ……こんな（手振り以示す）。

アルミ その家の前までやってきました。ドアを開けると中に三日月ウサギ

と居眠りネズミと、帽子を被った男が、紅茶を飲んでいました。

穂積 ……それ、何処かで聞いたことがある……。

アルミ あなたは誰の横に座りますか。

穂積 え？ ……男。

アルミ 答えはウサギです。

穂積 クイズ!?

アルミ ウサギ追いしかの山、こぶな釣りしかの川。さて、かの川とは一体

何処の川？

穂積 主旨変わってるやん。いつまで続くねん。

アルミ ……思い出すまで。

穂積 え？

アルミ ……思い出すまで。

穂積 ……？

アルミ、退場。穂積、頭に激痛が走り、倒れる。暗転。

穂積は歪の膝枕で眠っている。穂積、目を覚ます。

歪 目、覚めた？

穂積 あれ？ 寝てたんですか？ 俺。

歪 ホンマ酒弱いな。穂積君。まだ、横になった方がええわ。
穂積 いえ、大丈夫です。

穂積、体を起こそうとしてよろける。

歪 ほら。無理したらあかんて。

歪、穂積を再び膝枕。ホ口酔いの歪。

穂積 ……みんなは？

歪 今、ちよっと、下に。

穂積 下？
歪 うん。

団扇で穂積を優しく扇ぐ歪。

穂積 どうでした？ チベット。

歪 ん？ うん。向こうの音楽にも親しめたし。

穂積 音楽好きなんですか？

歪 今の仕事就くまでは、そっちの道を目指しててんで。

穂積 楽団とかで？

歪 そういいう上品なんとは違う。

穂積 へえ。

歪 だって土砂振りの中とかでもやってたもん。その後四〇度位の熱が出てな。もう少して死ぬとこやったって。

穂積 俺なんか、あれですよ。熱で記憶、部分部分飛んだことありますよ。

歪 熱は怖いなあ。

穂積 その時は忘れたことアルミに聞いたりしてね。

久住 あきませんわ。エレベータの非常電話も。

アルミと久住が戻って来る。穂積、慌てて距離を開け、腹筋運動をして誤魔化する。
何故か歪も。

アルミ (ふたりの腹筋運動を見て) 何それ？

穂積 何かあったんですか？

歪 マンションから出れへんねんで。

穂積 出れへん？

久住 防火壁が誤作動起こしたかなんかで。玄関にも屋上にも出られない

んですよ。

穂積 マジで？ 大家に言おう。

穂積、黒電話の受話器を取り電話を掛ける。

工具箱を探す久住。
アルミと歪、鍋を片付けている。

穂積 何やこれ。

アルミ 大家さんとこだけやない。大学の友達のところも、警察も何処掛けて

も同じや。

穂積 何処掛けても、これ？ おっさんの声で、もしもし私リカちゃんっ

て？

アルミ 伊武雅刀いぶまさとうばりの渋い声でな。

穂積 携帯は？

アルミ 圏外。

穂積 どういう事や。

アルミ アルミが聞きたいわ。尋常やないわな。お兄ちゃんがのうのうと寝

屁こいてる間にこういう事態になっとってん。

穂積 ……他の部屋の人は？

歪 それが。

アルミ 呼んでも誰ひとり出てこーへんねん。

歪 今日でもしかして、パレ閨自治会主催の親睦旅行の日？

穂積 何それ？

歪 何年かに一度恒例になってて、前は福井の方に行ったって。

アルミ 福井って何県？

穂積 そんな回覧板来んかったけどなあ。やっぱり近所に避けられてんのか。

かな。けど俺ら以外の全員行ってるいうことないでしょ。

アルミ 夜にこの高さで窓から出てっていうのも危ないしな。

歪 ハ階やしな。おまけに中庭向きやし。これが外側やったら、ロープ

這わしてってことも考えられるんやけど。

アルミ どっちにしてもこの霧じゃなあ。

アルミ ……普通、二〇三やったら二階なのにな。何でパレ閨は上から

一〇一なんやろ。

歪 ああ、折角日本帰って来たら、足伸ばせる風呂に入ろうって思っ

たのに。馬の湯閉まってまうわ。

穂積 鹿の湯です。

歪 ……馬の湯やろ？

穂積 鹿の湯です。この町には鹿の湯しか銭湯ないすわ。

歪 そんな、どっちでもええわ。

久住 マジで閉じ込められてんねんな。誰か帰って来るの待つしかないか。
ちよっと配電盤見えます。仕事柄電気関係は得意なんで。

久住、工具箱を持って部屋を出る。

アルミ 珈琲でも入れるわ。

アルミ、台所へ。穂積、頭を押さえている。

歪 吐く？

穂積 いえ……。

静寂。

穂積 あれ？

歪 どないかした？

穂積 前の国道って、夜中でも車の音がしてましたよね。

歪 うん。

箱の中には帽子の山。

穂積 何？ これ。

歪 帽子。帽子屋さんの？

穂積 (手に取り) ボロ(い)……。

歪 中古の帽子を売ってること？ 売れ残りとかかな？

穂積 何なんでしょうね。そもそも、あの人、何で居候してんねん。わけわからん。

帽子屋慌てて帰ってくる。

穂積 その箱、やっぱり帽子屋さんのやないですか。

帽子屋 何が？

穂積 邪魔やから何とかして下さいよ。

穂積、帽子屋に適當に取った帽子を被せようとして、帽子屋に拒絶される。

帽子屋 やめろ！ 俺に帽子を被せんな。間違っても、俺に帽子だけは被せ

んな。

歪 それよりどないしたん？ 慌てて。

帽子屋 管理人室こじ開けて入れたんやんか。そしたら、そこで！

歪 どしたん？

帽子屋 ……ジヨジヨ全巻発見した。

帽子屋、歪、慌てて退室。

穂積 ドア見てたんちゃうんか！

暗転。

深夜。部屋の灯りは消えている。五人は雑魚寝状態。寝息が聞こえる。
 (久住はこの時点で着替え完了していて、歪はここでは登場せずに着替え中)

久住 穂積さん、もう、寝ました？

穂積 いえ。

間。

穂積 何か言うて下さいよ。

久住 ……気になることが、あるんですわ。二つ。

穂積 ?

久住 歪さんって……。ここに来る前も近くに住んでたんですかね？

穂積 どうして？

久住 ホンマにあったんですよ。

穂積 あったって？

久住 ……馬の湯。

穂積 え？

久住 こっからやと、鹿の湯より近かったんですわ。今でも馬の湯がある
ような言い方やったから、この辺に住んどったんかなあって。

穂積 ？

潰れてまいましてね。穂積さんらが越してくる前に。ほら、裏の道、
駅と逆のほう歩いていったら『男盛り』ってカラオケ屋があるや
ないですか。

あのでっかい木彫りのおっさんの看板がある？

あそこにあったんです。

……どういうこと？

久住 どちらも、オケで、儲けてます（サゲ）。

穂積 え？ 久住さん？ 久住さん？

~~軒~~をかく久住。

穂積 くそ、寝てるし。もうひとつは？

 暗転。

 数日後。部屋には更に生活の跡。

 アルミと歪、ポーズをとって久住に写真を撮らせている。

歪 こんだけ無断欠勤したらクビかなあ。

久住 今日で五日目ですね。

歪 どう考えても現実的やないよな。

久住 このままこっから出られへんのですかね。

歪 ウサギのせい？

アルミ ほな、鍋しよっか。

歪 また鍋？ 流石にここの毎日鍋じゃな。

ゴロゴロする歪。

帽子屋、帰って来る。

帽子屋 ただいま。

歪 お疲れ。どやった？

帽子屋 一部屋こじ開けました。

久住 どうでした？

帽子屋、白滝を出す。

歪 今度は白滝かあ。

帽子屋 冷蔵庫の中も箆笥の中もみんな白滝やった。

歪 白菜の部屋、豆腐の部屋ときて、白滝かあ。

帽子屋 鍋、やなあ。

久住 鍋、ですよねえ。

歪 他は？

帽子屋 相変わらず人の気配はないな。窓は？

歪 叩こうが、椅子投げようが、ヒビひとつ入らへんって。

帽子屋 あかん、だるい。昨日の十二時間耐久「相田みつをゲーム」が堪えてるわ。

久住 何か方法ないですかね。

帽子屋 窓は開かへんし、屋上にも行かれへんし。

歪 (クイズ番組の回答者風) ピンポン。

アルミ はい、歪さん。

歪 下に穴掘ってみたら？ 中庭から下に掘って、そこから横に掘って、敷地の外まで出たら上に上がる。

久住 ビジョンメガネのCMみたいですか。

帽子屋 無駄ちやうかな。

歪 それでも可能性があるんやったら……。

帽子屋 マンション調べながらずっと考えててんけどな。ここって、どう考えても、今まで住でたパレ闇とは違うような気がすんねん。パレ闇に似て非なるものっていうか。

歪 三丁目にある「パレスやめて下さいって言うてるでしょ」ってマンションが「パレやめ」って呼ばれてるけど。

帽子屋 何の話や。そのな、人の姿が全然ないっていうだけやなくて、電車も車も走ってない。鳥の鳴き声もせえへん。それにたかがマンションの硝子を何でここまで頑丈にする必要がある？ 宇宙船やあるまいし。何かがずれとんねん。穂積ツチがああ箱開けたときから。

穂積、黒いニット帽を被って登場。

穂積 帽子屋、何とかせえよ。

帽子屋 何とかって。

歪 その帽子……。

穂積 これ？ これ久住さんのでしょ。俺が来たときからあったし。

久住 それ、……私が来たときに既に部屋にあったんです。前の人が忘れてったみたいで。

穂積 それって、行方不明になった人？

久住 それか、ウサギ……。

アルミ やっぱりこれ、ウサギの作業なんかな。久住さんの前に住んでた人も、ウサギのせいで行方不明になったんかも。

帽子屋 本人に聞いたらわかるかな。

穂積 それができたらね。

帽子屋 できるけど。

歪 え？

帽子屋 しゃーないな。ホンマやったら、ギャラも出えへんところで帽子被ることなんかないねんけどな。これでわかるわ。俺が何で、帽子屋と呼ばれるか。

穂積 本名でしょ？

帽子屋 何処の世界に帽子屋いう本名の奴がおんねん！

帽子屋、黒いニット帽を被る。

帽子屋 だがらそごさ座つでるでねえが。

歪 え？

帽子屋 何言つでるだ。

穂積 何言うてるんですか。

帽子屋 おめえの知り合^すいでねえがや？ ……見えねつでどうい^うこどがや。

アルミ 帽子屋さん、変やな。

帽子屋 だがら、さっきがらずと鏡の横に。

穂積 鏡なんか何処にも……。

帽子屋 ……まじすかや。そうすつとオラにしか見えでねえだが。はっば

わがんね。

久住

別人みたいですわね。誰かが乗り移ったみたいな。

帽子屋

寝呆げでね。……すだ。少す前さ一階けえのおばさんさ聞いたんだけん

ども、この部屋や、いもすねえ人間が見えるっで。

久住

やっぱり私の前の人ですわね。

帽子屋、ずっと指を動かす。

穂積

えらい指震えてんな。

歪

……鉛筆。

穂積

え？

歪

紙と鉛筆。

穂積、帽子屋に紙と鉛筆を持たせる。

アルミ 絵、描いてたんか。

歪 癖。

穂積 え？

歪 あの人の癖やった。いつでも何処でもデッサンしながら話すん。

穂積 あの人？

久住 それは、歪さんと、この部屋で同棲してた人ですか？

全員 ？

久住 全然感じが違ってたんで、気づかんかったんですけど、今になって
そうやないかと思ってきたんです。あの日、私がこの部屋に初め
て来た日、部屋にいた、赤い髪の女性。あれ、歪さんやったんですね。

歪、部屋を出る。

アルミ 歪さん？ ……久住さん、どういう事？

久住 歪さんは、私の前にこの部屋に住んでて、一度出てったけど、また
戻って来たんです。ずっと引っかかってたことなんです。歪さん、

半年前にパレ闇に越してきたわりに、何で穂積さんすら知らんよ
うなこと知ってるんやろうって。三年前に潰れた風呂屋の名前と
か。自治会が福井に行ったんなんか、私の来る前の話ですわ。そ
れに、私、赤い髪の人としか言うてないのに、歪さん、こない言
いましたよね。「どんな女性か覚えてる？」って。

歪、自分の部屋からスケッチブックを持って来る。みんなその絵と帽子屋の絵を
見比べる。

アルミ 同じや。

久住 今、絵、描いてんの、歪さんと同棲してた人ですね。

穂積 しょーもない演技して。この人こーいう悪戯ばかりやないですか。

歪 誰にも見せてないねんで！ そのスケッチブック。ウチとバリカン

しか。鏡かて、あの位置にあったし。バリカン？ バリカンなん
やろ？

帽子屋

○△□

アルミ 歪さん、聞こえてないわ。これ、乗り移られてるってこと？

久住 再生、してるんじゃないですか？

アルミ 再生？

久住 帽子の記憶を引き出ししてるんじゃないですか？ ビデオの再生みたいに。

穂積 何でそんなことが……。

穂積 ……誰と話してんねやろ。

アルミ そんなん、決まってるやん。

穂ア久 歪さん。

歪 ウチ……。

アルミ 思い出せへんかな？

帽子屋 おら、戯おもけてねえ。

歪 (過去の会話を再現する) ……だって、ウチが怖いのかんこと知っ

ててやってるて思ってたから。男の人？

帽子屋 んだ。二十歳位はだづぐれえだ。……すっが。

歪 喋ってんの？

帽子屋 おらの前さこの二〇三号室^{めい}さ住んでだつて。おらに見えてお前^でに
えねえんは、オラが主^{ぬす}だがらだつづつでる。

歪 ぬす？

帽子屋 主^{ぬす}！ 部屋^{ぬす}の主^{ぬす}！

歪 ああ、主？ 部屋主^{ぬす}やから？

帽子屋 よく解^{ぬす}んねつども、この部屋^{ぬす}の主^{ぬす}さなつた人間^{ぬす}には、特別^{とくべつ}な能力^{ぬす}は
授^{ぬす}がるから、見えるんだつてよ。

歪 そないにはつきし見えんの？

帽子屋 幽霊^{ぬす}だつたら、透^{ぬす}げでもいいんだげどな。おらには普通^{ふつう}にそこ^ごに
いるように見えるべ。……ウサギ^{ぬす}つて呼^{ぬす}んでけろつて。……東京^{ぬす}
の人^{ぬす}？

全頁 ？

帽子屋 いや、そんな帽子^{ぼうし}被^{かぶ}つてつがら。

歪 で、ウサギ^{ぬす}はここで何^{ぬす}してんの？

帽子屋 (ウサギに) ……住人さま集めてるのですか。

歪 パレ闇の？

帽子屋 ……不思議ふすぐの国の。

久住 何のために？ そこからは出ることはでけへんのですか？ 歪さま

ん、聞いて下さい。

穂積 無駄ですって。久住さん。これ、過去の会話やから。

帽子屋 永遠におひらぎさなんね。パーティはある人なためさま開ぐって。

歪 ある人？

帽子屋、ニット帽を脱ぐ。

帽子屋 (帽子のせいで頭が) 痒！

歪 バリカン？

穂積 ある人って？

帽子屋 としてん、みんな。

アルミ 帽子屋さん？ ええとこで。ちょー、もっぺん帽子被って。

アルミ、帽子屋にニット帽を被せる。

帽子屋 だがらそごさ座つでるでねえが。

アルミ、ニット帽を脱がせる。

アルミ ちやうって！ さっきの続きを。

帽子屋 ん？

アルミ さっきの続きが見たいねん。

帽子屋 あー、持ち主が帽子を脱いだんやったら、そこまでや。

アルミ もう。

久住 まだ、これだけ帽子あるから、手掛かりあるんちやいますか？

歪 ……この後、ウチ、馬の湯行って、帰って来たら、バリカンおらん

かった。

歪、俯いてる。

アルミ 歪さん？

歪 ちよっと、トイレ。

歪、去る、去り際に表情が覗ける。目には涙を溜めていた。

アルミ そらせやわな。

穂積も、俯いている。

アルミ あ、こっちも。

帽子屋 そらせやわな。自分のお気になが自分の部屋で同棲してたって。どうせえっちゅーねんな。

帽子屋が穂積の肩に手をかけると、穂積、帽子屋の手を噛む。

帽子屋 痛い痛い！ ロでツッコめよ！ や、ロでツッコんでるけども。

穂積、呆然としている。いつの間にか部屋には歪とふたりだけ。しばらく沈黙したままだらしい。歪、チラチラと穂積の顔を伺っている。二、三度躊躇った後、漸く口を開く。

歪 ごめん。隠してたわけやないんやけど。

穂積 いや、そんな、別に謝らんでも。……この部屋に？

歪 うん。……同棲してた。一年位かな。一緒にバンドやっててん。

穂積 彼氏、行方不明になったって……。

歪 うん。……もしかして、今のウチらと同じ状態になったんちゃうかな。さっきの、バリカンが消える直前のことやねん。今思えば、話半分にしか聞かんかったんが悔やまれる。大事な手掛かり残してくれてたかも知れへんのに。……穂積君、見たことある？

穂積 何をです？

歪 ウサギ。

穂積 あれですか、この部屋の主になった者には、存在せえへん人間の姿が見えるって。

歪 うん。

穂積 いえ。

歪 ……。

穂積 ……ひとつ、聞いてええですか？

歪 何？

穂積 歪さん、一度ここ出てったのに、半年前に戻ってきたのって、やっぱり、その……。

帽子屋とアルミ登場。

帽子屋 穂積君、久住さん、見んかった？

穂積 あれ？ そう言えば見いへんな。何処行ったんやろ。用事か？

帽子屋 重要な話がある言われて、管理室で待っててんけど。来おへんし。

穂積 何処かにおるやろ。どうせ何処にも行かれへんねんし。すぐ見つかるて。

帽子屋 パレ閣中搜したっちゅーねん。

帽子屋、久住を捜しに行く。穂積にも深刻さが伝わり、帽子屋の後を追う。

アルミ 半年前に戻って来たん、やっぱその、バリカンって人のこと忘れられへんかったから？

歪 うーん。

アルミ この部屋に戻ってきたかったけど、この部屋は空いてなかった。しゃーないから、二〇五号室借りて、お兄ちゃんと親しくしとけば、この部屋に近づける、そない思ってた？ 報道の仕事に就いたんも、行方不明になったその人探すため？

歪 鋭いな。

アルミ そっか。

歪 けど、時間って不思議やと思わへん？

アルミ え？

歪 ある時期では絶対やて思うてたことでも、時が経ったら変わっしまう。……忘れることはないにしても、傷って少なからず薄らぐもんなんや。ここのみんなとおったら、毎日いろんなことあって、過去の余韻に浸ってる余裕もなくて。そういう意味ではな、ここに戻ってきて正解やったて思うけど。穂積君にはちよつとシヨツクやったかな？

アルミ やっぱ知ってたんや。お兄ちゃんの気持ち。で、どうなん？ 歪さ

んとしては？

歪 それは……。

久住登場。虚ろな目。

歪 久住さん。さっき帽子屋さんが捜してたで。

久住 ……パイなんか盗んでない。パイなんか盗んでない。パイなんか盗んでない。パイなんか盗んでない……。

ないパイなんか盗んでない……。

アルミ 久住さん？ 久住さん？

歪 穂積君！ 久住さんが。

アルミ お兄ちゃん！

アルミと歪、玄関の外へ穂積達を呼びに向かう。暗転。

明るくなる。穂積、帽子屋、歪、アルミの四人卓袱台を囲み真剣な様子。久住は部屋の隅で幼児退行し、野球帽を後ろ向きに被り、手を戦闘機に見立てて戦争ごっこをしている。

穂積 俺の前に久住さんが住んでた。

アルミ 久住さんの前に歪さんとバリカンさんが住んでた。

帽子屋 俺が出てからバリカンさんが来るまでの間にウサギが住んでた。

歪 ウサギがこの部屋の鍵を握ってる。

アルミ ってことは間違いないみたいやね。アルミらには見えへんけど。

久住 (呟き) 一号機発進。二号機発進。三号機脱皮。何い脱皮だとお

……。

帽子屋 おそらく、この部屋におんねやろな。それで、この会話もしっかり

聞いているやろ。

歪 ある人のため……。

穂積 永遠におひらきにならへんパーティーというのは……。

アルミ この状況のこと？

歪 ウサギ……。なあ、不思議の国のアリスって読んだことある？ あ

のさ、不思議の国のアリスにさ、兎が出てくるねん。チョッキ着た兎が時計気にしながらアリスの目の前横切って。それで、その兎を追いかけてるうちに、アリスは不思議の国に迷い込んで。

穂積 アリスか……。取り敢えず、このパーティーの主催者がウサギなわけ

や。パーティの主人公のある人っていうのを、仮にアリスって呼ぶことにしよう。当然アリスはパーティの中におる。……この中にこうなることを望んでる人間がおるわけや。

歪 一番鍋したがってたんは。

アルミ 帽子屋さん！

全員、一斉に帽子屋を蹴りにかかる。脈絡もなく参加している久住が一番激しい。

帽子屋 ちよ、待ってって！ みんなも盛り上がったたやないか！ ていうか、

実は俺、鍋嫌いやねん。

歪 往生際が悪い！

久住、再び自分の世界に入る。

穂積 この中の誰かがアリスやのに。本人にもわかってないみたいやな。

久住 ぶうううん。

帽子屋

そのことやねんけど、久住さんは誰がアリスか知ったんちゃうか？
そこから糸がほどけるのを恐れたウサギが、口封じのためにこ
んな風にしたんかも……。

穂積

もうひとつの気になることって、そのことやったんかも。

帽子屋

え？

穂積

いや。

歪

放つとけば、みんな久住さんみたいになってまうんやない？

穂積

そうだったら？

四人

こっから一生出られへん？

帽子屋

嫌や！ まだUSJにも行ってないのに！

穂積

……アリスの最後ってどうなったっけ？

歪

最後まで踊りきって。

穂積

それはフラダンスの犬でしょ。確か、トランプの女王とか出てきま

せんでした？ アリスを死刑にするとか。そうや！ パイを盗ん

だって疑われて！

歪 それで危機一髪の所でアリスが、何よトランプのくせに、って叫ん

だら、目が覚めて。全部夢やった。

アルミ 夢オチか。最低！

帽子屋 そんなこと今はええやん！ よし叫ば。せえの！

穂積 何よトラ、言えよ！ せえの！

四人 何よトランプのくせに！

何も起こらない。

四人 何よトランプのくせに！

何も起こらない。久住の呟きが聞こえるのみ。脱力する四人。

アルミの携帯が鳴る。一同緊張する。

歪 圏外やのに……。

穂積 アルミ！

アルミ、携帯を取り、通話ボタンを押し、まじまじと、携帯の液晶画面を見つめている。一同、唾を呑み込み、アルミの言葉をじっと待つ。

アルミ ……切ってもうた。

四人 アホー！（殴りかかる）

アルミ 待って待って！ 留守電にメッセージ入ってる。

穂積 誰？

アルミ ……久住さんから。

穂積、携帯電話を渡され、それを耳に当てたまま動かない。沈黙のなか、久住のシユールな咳きが部屋に響く。暫くして穂積、電話を切る。

アルミ ウサギの帽子を捜せて。久住さん、こうなることわかってメッ

セージ残してくれたんかな。

帽子屋 歪さん！ ウサギってどんな帽子被ってた？

歪 だから、ウチには見えへんかってんて。バリカンには見えてたんや

ろうけど。

穂積 「東京の人？ そんな帽子被ってるから」

アルミ そない言うてた。

帽子屋 ぱっと見て東京って思う帽子？

歪 そんなん、わからんわ！

穂積とアルミと歪、箱の中の帽子を手当たり次第、帽子屋に被せていく。

帽子屋 (ニット帽) セブンスター。……そりゃ、マイルドセブンじゃ。セ

ブンスター。そこ。その右。そっちは左じゃが。じゃけんそりゃ

マイルドセブンじゃって。それじゃ。行き過ぎじゃが。じゃけん

穂積

そりゃマイルドセブンじゃ言いよるじゃろうが。もうええ。肉まん頂戴。
何やそれ！

穂積、ニット帽を脱がせて人民帽を被せる。
帽子屋、「アチョー」等と叫びながら功夫を始める。

歪

キヤー！

みんな避ける。穂積が応戦する。香港映画のような光景。
隙をついて穂積が人民帽を脱がせると、帽子屋、倒れる。穂積、間髪入れずキヤーの帽子を被せる。

帽子屋　フアー！

穂積　絶対違！

また脱がせて、今度はチベットの帽子。

帽子屋 お土産、うっかり買うの忘れたな。ま、ええか。チベットで売って
たことにしたら。ああ、疲れた。ただいま！ アルミちゃん。

歪、自分の帽子だと気づいて脱がせ取る。事実を知って哀愁を滲ませる穂積。気
まづい歪。

次は麦藁帽。

帽子屋 よしこさんは巨乳じゃのう。

穂積 何やそれ！

穂積、脱がせて、子供用の帽子を被せようとする。

帽子屋 入らへんって、痛い痛い、無理！

歪 アルミちゃん、これ（携帯）、メール？

アルミ、携帯を見る。

アルミ 一番早い生き物なあに？ 一番速いって？

四人 チーター！

穂積 豹柄の帽子！ いや厳密にはチーター柄の帽子や！

探す。

歪 これ、水前寺清子って書いてる！

穂積 それは水前寺清子の帽子です！

歪 でも見たくない？

帽子屋 止めとこ！

アルミ あった！

アルミ、チーター柄の帽子を探し出し、帽子屋に被せる。

帽子屋

(ギヤルっぽく) てゆーか、こないだ、メグとオールでオケッてたらさー、メグの元カレが来てさー、超キモくてさー。ぜってーストーカー入ってるの。マジウザいんですけどー。

穂積

おまえがウザい。

帽子屋、帽子を脱がされ、蹴られる。

帽子屋 何で？

歪 もっと速いのがおるんちゃう？

穂積 チーターより？

歪 生きとし生けるものってことは、陸上と限らんでもええわけやん。

四人 鳥！

アルミ 鳥で一番速いのって何？ コンドル？

穂積 燕。

アルミ お兄ちゃん、そういう意味ないこと詳しいなあ。
穂積 けど、燕柄って……。燕で東京……。

間。

四人 ヤクルトスワローズ！
アルミ さっき、見た。あるある。

四人、箱の中から、スワローズの帽子を探す。穂積、ふと久住が帽子を被っていたことに気づく。

穂積 あ。

穂積、久住の被る帽子のマークをみんなに見せる。スワローズのマーク。

穂積 あった！

穂積、帽子を帽子屋に被せる。氷のように冷たい目をした人格が現れる。

帽子屋 ……よくわかったね。

アルミ こっち見てる。今までのと感じ違うな。

穂積 おまえか、その箱送りつけてきたんは。

歪 バリカンと話してたんも。

帽子屋 僕です。

アルミ 睡眠薬飲んだっていう……。

帽子屋 いかにも。

歪 説明してくれる？ みんな、何処に行ったんよ。

帽子屋 ……不思議の国のアリス。

穂積 ?

帽子屋 へんてこりんな住人たちの住むぼんぼこりんな世界にちんちくりん

の少女が迷い込む話。そのちん○こりんな世界で少女アリスはト

ランプの女王に時間を止められた男に出会う……。

歪 ……帽子屋さん。

帽子屋 この男には、君達をここへ誘う役割を果たしてもらった。気づいてると思うけど、周りの人間が消えてしまったわけではない。

穂積 俺らの方か。

歪 こんな所へウチら連れてきてどないするつもり？

帽子屋 どないって……。楽しいでしょ。

穂積 ぶりぶり迷惑や！

帽子屋 ここなら、毎日みんなで鍋したって、誰にも文句言われないんだよ。

穂積 人を鍋屋人みたいに。

帽子屋 働かなくてもいいんだよ。

穂積 こんなん監禁やんけ！ ええから、俺らを元に戻してくれ！

帽子屋 これだけお膳立てして、何が足りない？

穂積 全部や！ 何処にも行かれへんし。誰もおらん。

帽子屋 角度変えて見るんだよ。無人島に漂流したロビンソンになったと思

えばいいじゃない。

穂積 ロビンソン、必死で脱出しようとしてるやないか！

帽子屋 君達は君達！ ロビンソンはロビンソン！

穂積 それよりおまえ、バリカンって人のこと知ってるな。この部屋に前

住んでた……。

帽子屋 ……ああ、あの絵描き？

穂積 その人のこと、どうした？

帽子屋 どうしたって？

穂積 しらこいな。俺らみたいにしたんちやうんか！

帽子屋、穂積を睨み付ける。

帽子屋 八重樫（打法）。

穂積 誤魔化すな！

帽子屋 彼はただひたすら絵と音楽に没頭できる環境がほしいと告白してく

れた。また別の二〇三号室にいるよ。

穂積 全部戻したる。何か手はあるはずや。

帽子屋 ヒントあげようか。

穂積 ?

帽子屋 電話を掛けるんだよ。たったひとつだけ何処かに繋がる番号がある。

穂積、受話器を取る。

帽子屋 ククク。

穂積 ?

帽子屋 闇雲に掛けても駄目だよ。電話番号なんて何通り存在すると思う？
せいぜい知恵を絞るこった。ここから出ていく時の番号だ。こ
うしている間にもみんな順応し始めてる。もうひとつのパレス闇に。
さあ、カウントダウン開始。ゼロまでいったらこの世界は完成だよ。
もう、決して戻れないからね。

帽子屋、秒読みを開始し、久住の肩を叩くと、久住、虚ろな様相で立ち上がる。

帽子屋 六〇、五十九、五十八……。

久住 一番、久住。飲んでもいない碁石を出します！

久住、人間ポンプの要領で口から碁石を出す。礼。

帽子屋 六十、五十九、五十八、五十七……。

アルミ そういうことか。二番！ 穂積アルミ。兄の作文を読みます！

穂積 え？

アルミ 「えんそく」一ねん四くみ、ほづみしんぱち。明日、えんそくでならけんのだいぶつを見学した。とても大きかった。ぼくにはでっかいにつくれないとおもた。かえりのバスでたくさんはいた。

アルミ、礼。帽子屋、秒読み。

アルミ お兄ちゃん！

穂積 おう。三番、穂積、〇〇の真似。

穂積が始めてすぐ、帽子屋、凄い早さで秒読み。

穂ア歪 わあ！

歪 よ、四番、歪。パントマイムします！

音楽が盛り上がる中。暗転。

アルミのものまね芸が聞こえてくる。

明るくなる。穂積が電話番号を片っ端から試している。歪、ギターを抱えて登場。

穂積 歪さん。

歪 今、アルミちゃんが、ひとり〇〇（ものまね）で時間稼いでくれて

るわ。今のうちに番号突き止めな。

穂積 大丈夫ですか？

歪 変になりそう。

穂積 くそ。

歪 二十六年生きてきたけど、こんなん、初めてや。

穂積 あれ？ ほな俺の方が年上なんですね。……くそ、またリカちゃん

や。

歪 ……今、何て言うた？

穂積 え？ またリカちゃんや。

歪 その前。……ちよっと待って。穂積君とアルミちゃんて、幾つ離れ

てんの？

穂積 四つ。

歪 穂積君、今何歳な？

穂積 二十七……。今年八……。

歪 アルミちゃんは？

穂積 ……え？

歪 アルミちゃんは？

穂積 来年春に卒業やから……。え？

歪 どういうことかな？ 浪人してる？

穂積 ……現役。

歪 六歳開いてるやん。

ゆつくり受話器を置く穂積。

歪 あのな、単に勘違いやて思うてたから気に止めんかってんけど、

……ウチがここに来たときも、アルミちゃんは来年春に卒業言うてた。それで四月なつてもまだ来年春に卒業言うてた。

何かおかしいやな。何がおかしいんやろ。

もうひとつ聞きたいことあんねんけど。

？

歪 穂積

歪

電車の話。久住さんとアルミちゃんが偶然一緒に電車に乗ってたって言うてたやん。その話は、この前初めて聞いたん？

穂積

久住さんも乗ってたってのは初耳やったけど。ていうか、電車止まったその晩に、俺のところに連絡あったし。せやから、急いで行って。

歪

……急いで？ 急いで行って？

穂積

うん。……え？

歪

何で？

穂積

何でって、せやから……。あれ……。二年ぐらい前の話やから、よ
う覚えてないな。

歪

二年前。

穂積

それくらい。

歪

……事故。

穂積

え？

トンネルで脱輪して、壁に激突して何人か亡くなった……。青森行きの特急やった。その事故のことは忘れられへん。ウチ、その頃

仙台の放送局におって、リポーターやらされた最初で最後の現場
やから。

穂積 え……と。

歪 穂積君、凄い大事な記憶抜けてへん？

穂積 あ……う……。

歪 穂積君？

穂積 ……。

歪 バリカンの言葉思い出してんけど、この部屋の部屋主になったこと
のある人間は、見えるって。……存在せえへんはずの人の声が聞
こえたり見えたりするって。

穂積 ひ、歪さんは？ 歪さんにも見えてたやないですか。けけ、けど、
歪さんは部屋主になったことないから。せ、せやからウサギのこ
とも見えへんかったんでしょ。

歪 あんねん！

穂積 え？

歪

バリカンがおらんようになってから部屋出るまでのひと月は、ウチが借りてたから。それは、あの後の話やから。

穂積

そそ、そんな、は、話信じられせんよ。だってア、アルミ、ちゃんとか、学校行ってるし。

歪

ほな聞けど、アルミちゃんのこと、何処でもええ、この部屋の外で見たことある？ 思い出して、穂積君。この近くに大学なんかないねんで！

穂積

……うっう！

穂積、頭に激痛。

歪

穂積君!? 穂積君!!

轟音。部屋が暗くなる。呻き声が聞こえる。

声1

こっつも下敷ぎになっでるべ！

部屋が紅く染まる。天井からは岩盤の欠片が粉状になって降る。返り血を浴びた救助隊員が担架に瀕死の女性を乗せて運ぶ。

穂積 うわああああああ!!!

担架にしがみつく穂積を救急隊員が引き剥がし、闇へ消える。穂積、人のものと思えぬ悲痛な叫び。

部屋が明るくなる。東北旅行へ行った時の服を着たアルミ登場。アルミゆっくりと箱に歩み寄り、その中に消える。

穂積、箱を開け、中に手を差し伸べる。アルミを抱え上げたつもりが、体は形を失い、指の隙間から砂と化したアルミが零れていく。静寂の中、響く砂の落ちる音。穂積、泣き崩れる。帽子屋（ウサギ）登場。

帽子屋 あの子だけだった。
穂積 ?

帽子屋

普通に接してくれたの。小学生のときに東京から越して来たんだけどね。転入生って苛められるんだよね。飼育委員やらされたんだけど、飼ってたウサギを死なせてしまったんだ。それからウサギって呼ばれるようになって、みんなに苛められた。でもあの子は違った。みんなに殴られて怪我してた僕に絆創膏を貼ってくれた。人に優しくされたのは、生涯通じて、あのときだけだった。中学入っても、状況は変わらず。中学卒業してすぐこの部屋借りて、高校行かずに働きました。そこでもやっぱり。これはもう生まれ直すしかないって思ったね。

穂積
それで、睡眠薬を。

帽子屋
ええ。ただ、どういうわけか、僕の意識はここに残ってしまいました。

た。そして、あの子が列車事故で死んだことを知った。

穂積
アルミか。

帽子屋
僕は考えた。この部屋でなら、彼女は死んだことさえ忘れて暮らすことができる。

けどこの部屋へ連れてくる方法がない。魂っていうのはね、生前の記憶の残る場所以外には行けないからね。偶然ってあるもんだ。ここの住人の久住って男がたまたま彼女の向かいに座って、彼女の絆創膏をしてたんだ。

帽子屋の両手が、ウサギの意志に反して帽子を脱ごうとして、藻掻いている。

帽子屋 穂積先生！ ここは元もとラブホや！ チェックアウトしろ！ それで、ウサギは消える。ウサギが作った世界は消える！ 何処のラブホもフロントは大体同じ番号や。

帽子屋、ウサギの支配に負け、再び帽子を被ってしまふ。

帽子屋 彼女が望んでることを叶えてあげたかった。永遠におひらきにならない鍋大会。……どうした？ チェックアウトしないのか？ 折角帽子屋が大事な手掛かりを教えてくれたんだぞ。

穂積 アルミが、アリスなんか？

帽子屋 どうした？ ほら。

帽子屋、穂積に受話器を持たせる。

穂積 ……。

帽子屋 元に戻りたかったんだろうが！

穂積、顔がぐちゃぐちゃになる。歪、苦痛な表情で穂積を見守る。

帽子屋 妹さんはいない。その彼女には、絵描きの彼が戻って来る。そしてたら君はひとりだ。誰もいない現実にはわざわざ戻る必要が何処にある？

アルミ登場。穂積の手から受話器を奪う。

アルミ もうええよ。

帽子屋 ……アルミちゃん。

アルミ もう、ええよ。元に戻して。

帽子屋 何故！ ここじゃなきゃ、存在できないんだよ。

アルミ アルミがここにおんのは、やっぱり不自然やから。せやから。ええよ

な、お兄ちゃん。

歪 アルミちゃん。

アルミ お兄ちゃん、フロントって何番や。

穂積 ……9。

アルミ チェックアウトします！

アルミの言葉で帽子屋からウサギが消滅し、その場に倒れる。

暗転。

アルミ、久住に受話器を持たせる。久住、電話を掛ける。

久住　　もしもし……。俺。……。俺や。……。久しぶり。元気か？

穂積　　……。

アルミ　　思い出した？

穂積　　俺、あの日、警察から電話あって、急いで病院かけつけて。

アルミ　　お兄ちゃん倒れてん。病院着いてすぐ。肺炎引き起こしてて、一週

間意識なかってん。目え醒めたとき、記憶なくしてもうて。事故

のことも、アルミのことも。それが悔しくてな、この部屋にお兄

ちゃん越して来てから、もう一度現れたった。そしたらお兄ちゃん、

ずっとアルミと住んでみたいに当たり前に振る舞って。それやっ

たらってアルミの記憶も消してもらった。なあ、何で、アルミの

こと忘れたん？

……。

穂積

久住、電話を終えて、去る。

アルミ お兄ちゃんが忘れてもうたら、アルミはホンマに存在せえへんよ

うになってまうねんで。アルミには……、二十二年生きてたこと、お兄ちゃんしか認めてくれる人がおらんかってんで！ 死んだことなんか、忘れられることに比べたら、悲しなかった。何で忘れるんよ……。何で、忘れるんよ！

穂積 嘘やって思いたかった。アルミが死んだなんて、認められへんかつ

た。せやから。

アルミ 行かな。

穂積 ……行かんでも、ええやん。

アルミ ……もっ少し、妹やってたかったけど。……しゃーないわ。ビデオ
やったら二年分延滞料金取られるっちゅーねんな。もう、アルミ
のこと、忘れんとってや。

穂積 ……。

歪、登場。

歪
アルミちゃん。

アルミ、歪に抱きつく。

アルミ
バリカンさんは？

歪、もういいのだと、首を横に振る。

アルミ
生きてる間に、出会いたかったな。

歪
ウチも忘れへんから。

アルミ
ほな、ぼちぼち逝くわ。

穂積
……。

アルミ、携帯を舞台中央に置いて去ろうとする。

穂積 ……。

アルミ 最後やん、ちゃんとツッコんでよ！ 山口百恵か！ ってツッコん

でよ！

穂積 ……。

穂積、突っ込もうとするが、感極まって言葉が出ず、手も止まってしまふ。アルミ、満たされない悲しい笑みを浮かべながら去る。

歪 穂積君……。

長い沈黙。

穂積 ……歪さん。地方のテレビ局に転勤になったんで、あの場所やった

んですね。……バリカンさんの地元、ですよ。

歪 え？

穂積 バリカンさんを探すために向こうへ転勤希望出したんですよ。

歪、頷く。

穂積 やっぱりな。……バリカンさんも戻ってきてるんちゃいますか？

歪 穂積君、ウチと最初に会ったときのこと、覚えてる？

穂積 ?

歪 ……回覧板回しに来たとき、一緒に鍋しよって、アルミちゃんが強引にウチをこの部屋に引っ張り込んで。アルミちゃんがおらんかったら、穂積君とは、お互い名前も知らへんままやったかもな。

穂積 ……何でこの部屋こんな狭いんですかね。

歪 ?

穂積 早よ出たかったんですよ。せやけど、アルミのせいで出れへんかったんですかね。せや、バリカンさんって、ホンマはまだこの部屋の住人ってことになるんですよね。

歪 ?

穂積 俺、ここ空けますからふたりで入って下さいよ。ね。

歪 穂積君？

穂積 冷蔵庫とか要るでしょ。俺、持っていかれへんし、処分するの金要るやないですか。置いていいですよ。丁度よかったわ。

歪 ……全然よくないやん。しょーもないボケ言ってるやんと、ぴやっと就職探して、ぴやっと稼いで、ぴやっとウチを回らん寿司屋に連れてってよ。な？

穂積 ……うん。

暫くして二人、箱の中からアルミが観察していることに気づく。アルミ、旅立ちの格好。

穂積 !

アルミ 世界の悲鳴大全集な、生きてるときにTSUTAYAで借りた奴や

ねん。返しといてな。

穂積 ……いつのやねん。

アルミ え？

穂積 いつのやねん。

アルミ え？

穂積 いつのやねん！

アルミ、少し嬉しそう。

穂積 おまえ、来週命日やな。法事せな。

アルミ せんでええって。

穂積 せなあかんやろ。やり方わからへんけど。

アルミ まず、ピザ屋に電話して。

穂積 こういっちはちゃんとせえへんと。

アルミ 適当でええって。線香臭いのはやめてな。

穂積 法事に線香はつきもんやろ。

アルミ 何か代わりのものでええやん。ポッキーとか。

穂積 ポッキーって。

アルミ、ますます嬉しそう。涙でグチャグチャになりながらも最高のツツコミで返す穂積。餞別がわりに。

穂積 あと、仏壇どうするかやな。

アルミ それも嫌やから。じゃ、なしで。

穂積 あかんで。レンタルとかであるよな。

アルミ カラオケ借りところ。

穂積 何で。

アルミ 大きさ丁度似てるやん。DAMは飽きたから他ので。

穂積 どんな法事やねん！ ピザ頼んでカラオケあって、その前にポツ

キー立ってるって！ パーティやんけ！

アルミ でもお寺さんはちゃんと呼ぶ。

穂積 尚更おかしいわ！ カラオケマシンの前で坊さんがポッキー立てな

がらお経読むって！

アルミ アハハ。(目に涙)

穂積

(まくしたてて) マイク持ってボイスチェンジで高い声でなまんだぶなまんだぶ、おかしいやろ！ それで後ろで、みんなうたぼん見ながら、ピザ摘んで、カラオケ屋でやった方が早いわ！ カラオケ屋に法事やりますって言うて、貸してくれるか！

穂積が横を見るとアルミがいない。

穂積

……アルミ？

振り返ると、アルミは穂積の後ろに立ってニッコリ微笑んでいる。

アルミ ほなな。

アルミ、歪の横をゆっくりと歩きながら、歪に手を差し出す。歪は泣きじゃくりながらその手を握る。歪がなかなか離さない手が漸く解け、アルミは部屋を出、光の中へ消えて行く。

パレス欲望の闇に恍惚と光る金の瞳銀の瞳
203号室の住人たち 2015.7.12

穂積と歪はただいつまでもアルミが出て行った入口をじっと見つめている。
終。